

「リハビリテーションフロア 新装開店！」

— 新しい環境、変わらぬ理念、そして次のステージへ —

2026年8月31日、当院のリハビリテーションフロアがリニューアルオープンしました！明るく開放的に生まれ変わったフロアからは、神奈川が誇る丹沢山系を一望できます。天窓から自然光が降り注ぎ、大きく開かれた窓からは、晴れた日は丹沢の美しい山並みを、雨の日には自然の力強さを感じることができます。リハビリテーション室が病院の最上階にあるのは、決して一般的なことではありません。私たちがこの場所をリハビリテーション室に選んだのには理由があります。「院内のすべての患者さんに、この景色を見ていただきたい」そして、「この景色を見ることを楽しみに、リハビリテーション室へ行きたいと思っていただきたい」。そんな思いが、院長をはじめとする職員一人ひとりに込められています。



新たな設備で、より質の高い歩行練習を

設備面では、リハビリテーションフロアに吊り下げ免荷歩行路を新設しました。体重免荷歩行訓練（Body Weight Supported Gait Training）は、専用のハーネスやリフト装置を使用して体重の一部を支えながら歩行訓練を行う運動療法です。下肢への負担や転倒リスクを軽減しながら、歩行練習を繰り返し行うことができ、歩行能力の改善に寄与することが報告されています。新たな設備を活用し、一人ひとりの患者さんに合わせたより安全で質の高い運動療法の提供を目指していきます。

私たちが大切にしているリハビリテーション

私たちリハビリテーションスタッフが大切にしているのは、「患者さんの想いを支援するリハビリテーションを提供すること」です。急性期病棟に加え、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を有する当院では、地域の皆さまの急な入院にも対応し、病状の回復から在宅復帰に向けた準備までを切れ目なく支援することを目指しています。患者さんが一日も早く、その人らしい生活に戻ることができるよう、医師・看護師をはじめとする多職種と協力しながら、リハビリテーションの質の向上に取り組んでまいります。

そして、次のステージへ

2026年10月からは、回復期リハビリテーション病棟における365日リハビリテーションの提供を開始します。リハビリテーションフロアのリニューアルを一つの契機として、今後さらに地域の皆さまに必要なとされるリハビリテーションを提供できる体制づくりを進めていきます。



※新たな取り組みと事業拡大に向けて、リハビリテーションスタッフを募集しています。ご紹介いただくと幸いです。

リハビリテーション室 技師長 宮本真明